

船橋市の現状

千葉県下で初めて「高さ規制」条例が制定された。

市内各地にマンション紛争が勃発し、その住民パワーをもって勝ち得た条例である。条例制定に向けて船橋市民は言葉にはならないほどの汗と涙を流し、長い月日を闘った。これには市議会自民党の壮烈な反対があった。特に“高い建物がお嫌いな方は船橋市から出て行けばよい”とまで自身のブログにて表明し、高さ規制条例に反対し続けた市政会議員がいた。しかし結局は住民パワーに屈したということか。このような利益主導の議員こそ船橋市から出て行かれればよいのではないか。

●船橋市役所のデーター

船 橋 市 公 式 HP ； <http://www.city.funabashi.chiba.jp/>

船橋市市議会公式 HP ； <http://www.city.funabashi.chiba.jp/giji/gikaisite/index.html>

船橋市の市長；藤代孝七 6 月 21 日市長選 4 期目の市長となる。次点との差は 4,500 票

市長公室 秘書課 ；問合せ電話 047-436-2092

宅地課 相談係り ；問合せ電話 047-436-2694

道路部道路管理課 ；問合せ電話 047-436-2584

●船橋市でマンション建設反対が勃発した主な現場

工事が完了し、購入者に引渡しが開始された。

建築反対団体名；[二宮学区の住環境を守る会](#)

[紛争資料室はこちら](#)

マンション名；『[デュオヒルズ津田沼前原](#)』

事業主；[フージャース コーポレーション](#)

建築主；松井建設(株)東京支店 事業主より工事代金の支払い延期を通告されている。

訴 訟；住民 3 名に対し SLAPP(恫喝)訴訟を起こしたが、取り下げの要請があった。

工事完了；平成21年5月 29 日 工事完了検査が下りた様子

内 覧 会；平成21年 6 月 27 日 入居作業が頻繁に行なわれた。

壮絶な座り込みを行なった藤原町の現場

住民による工事現場前にて雨の日も風の日も座り込みを続け、裁判闘争へと死闘を行なった。この住民運動により、葉県で初めての船橋市「高さ規制」条例が制定されたと言っても過言は無い。

[闘争の記録](#)；[裁判和解条件にて HP が閉鎖された。](#)

[資料 1](#)

[資料 2](#)

[資料 3](#)

事業主 ； ジョイント コーポレーション

平成 21 年 5 月 29 日 会社更生手続開始申立てを行なう。負債総額 1,476 億円

請負った建設会社はどうするのか？ 工事現場は基礎工事が終わり、雨ざらしのままで STOP・・・。

札幌地区(前原西 1 丁目) マンション紛争の現場

【[工事の廃止の届出書](#)】が提出された。

この建設現場、施工主が会社更生手続開始申立てを行ない事実上の倒産となった。船橋行政に建設計画の取り止め申請を行い事実上建設計画は白紙となった。紛争地帯としてはまれなケースである。しかし住民は「のぼり旗」の数を益々強化し、次の計画に警戒を強めている。

事業主 ； ダイア建設 内山田洋とクールファイブ「東京砂漠」の CM で有名であった。

平成 20 年 12 月 19 日民事再生法適用申請 破綻状態

負債総額 約 300 億円

海神町 マンション紛争の現場

船橋市役所のすぐ側、広大な国有地、住民の為の広場として解放されていたが、規制緩和の旗印の下、国策いて売却されフージャースが入札で落札した。

マンション名；[デュオヒルズ船橋](#)

施 工 主；フージャース コーポレーション

建 築 主；松井建設

※どこかで聞いたような業者？？？、

そうです、前原東で闘っている「二宮学区の住環境を守る会」の「[デュオヒルズ津田沼前原](#)」と同じ組み合わせの作品。和解したのか HP は閉鎖された。

以下は詳細を調査中 船橋市って何でこんなに紛争が多いのだろうか・・・

●[海松台](#)(日本綜合地所が施工、民事再生法適用申請、破綻前に金銭解決済みと言われている。) 住民は随分頑張ったが HP は閉鎖された。

●[前原公団](#)(元 UR の土地 三菱地所が施工・熊谷組が建築中 監獄マンション的な造り。) ばかでかいケヤキの木と洪水の危険性が問われている

●[薬円台プロジェクト](#) (元公務員住宅、自衛隊幹部の官舎 長谷工とフージャースの JV) フージャースが資金不足の為計画進行せず。 [土壌汚染問題が発覚した。](#))

●[習志野台](#) 習志野台は船橋市です。良く間違えられる地名だ。 船橋市では有名なマンション紛争地帯。別名「幽霊マンション」と言われていた。
[船橋市高さ規制条例に向けて住民は積極的に活動された。](#)